

## 2016年度大阪女学院法人事務局事業報告

### I. 法人管理運営の推進

学校法人大阪女学院寄附行為(2009年5月25日文科科学省認可)に基づいて、学校法人の管理運営を行った。

#### 1. 理事会、評議員会、学院運営会議の開催

##### (1) 理事会

理事会構成員(理事 13名)

錦織一郎(理事長) 長谷川洋一(副理事長)

春名康範 廣田雅司 石田忠範 加藤映子 河辺道子 河内鏡太郎 川村直人

草原克豪 中垣芳隆 中村真喜子 玉利道子

監事(2名): 森本晴生 時岡禎一郎

#### 【理事会開催一覧】

	日時	出席者	議事内容
第1回	2016年 5月24日 火曜日 ①14時00分～14時50分 ②17時15分～18時00分	理事 13名 監事 2名 陪席 2名	① 大学・短期大学の2016年度学納金の件 ② ストレスチェック制度実施規程の件 ③ 2015年度基本財産処分の件 ④ 2015年度事業報告の件 ⑤ 2015年度決算および監事監査報告の件 ⑥ 2016年度予算変更の件 ⑦ 第II期中期計画の件
第2回	7月19日 火曜日 14時～17時10分	理事 13名 監事 2名 陪席 3名	① 理事長候補選考委員会の設置等今後の運営体制の件 ② 短期大学の現状と今後の件 ③ 人事・労務面の諸課題の件 ④ 専任教職員の採用計画の件 ⑤ 文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」申請の件
第3回	9月27日 火曜日 14時00分～16時35分	理事 13名 監事 2名 陪席 3名	① 理事長候補選考委員会の動きの件 ② 短期大学と大学の財務状況分析の件 ③ 中学校・高等学校の専任教員採用の件 ④ 現時点の財務状況と今後の課題の件
第4回	11月22日 火曜日 ①14時00分～15時15分 ②	理事 13名 監事 1名 陪席 2名	① 理事長候補選考委員会の件 ② 大学・短期大学の専任教員採用の件 ③ 2017年度中学校・高等学校入学性の学納金の件 ④ 育児休業規程及び介護休業規程の改訂の件 ⑤ 公的研究費不正使用の防止等に関する規程の改訂の件 ⑥ 校舎の外壁及び防水工事に関する借入金の件 ⑦ 第3号基本金「グループ・ライダー・スカラーシップ」の廃止及び特定資産設定の件 ⑧ 2016年度予算の補正の件 ⑨ 2017年度事業計画の件
第5回	2017年 2月28日 火曜日 14時00分～16時45分	理事 11名 監事 2名 陪席 3名	① 次期理事長選任の件 ② 中学校・高等学校専任教員の採用の件 ③ 専任事務職員の採用試験結果と次年度の計画の件 ④ 大学・短期大学の規程改訂(研究活動の不正防止関連)の件 ⑤ 大学・短期大学教員の昇格人事の件 ⑥ 監事監査規程の件 ⑦ 2017年度予算(第一次案)の件

第6回	3月28日 火曜日 16時00分～17時30分	理事 12名 監事 2名 陪席 2名	① 2017年度予算(案)の件 ② 中学校・高等学校の学則変更の件 ③ 大学・短期大学の学則変更の件 ④ 大学・短期大学の再雇用者の契約更新の件 ⑤ 大学・短期大学の名誉教授称号授与の件 ⑥ 事務職員の管理職体制の件 ⑦ 新奨学金制度(グループ・ライダー・シオン奨学金規程)の件
-----	----------------------------	--------------------------	---

(場所:大阪女学院大学 2階演習室)

## (2) 評議員会の開催

評議員会構成員(評議員 27名)

錦織一郎(理事長・議長)

浅田晋太郎 原田佳卓 長谷川洋一 春名康範 廣田雅司 広瀬弘道 石田忠範 加藤映子 河辺道子  
川岸 清 河内鏡太郎 川村直人 神田尚人 草原克豪 児島若菜 前島信平 馬淵 仁 三木美樹  
中垣芳隆 中村真喜子 西村 耕 大下冨子 澤田昭子 関根秀和 玉利道子 バンダビルト和子  
監事(2名):森本晴生 時岡禎一郎

### 【評議員会開催一覧】

	日時	出席者	議事内容
第1回	2016年 5月24日 火曜日 15時00分～17時05分	評議員 25名 監事 2名 陪席 1名	① 2015年度基本財産処分の件 ② 2015年度事業報告の件 ③ 2015年度決算及び監事監査報告の件 ④ 2016年度予算変更の件 ⑤ 第Ⅱ期中期計画の件
第2回	11月22日 火曜日 15時30分～17時50分	評議員 24名 監事 1名 陪席 1名	① 国際バカロレア準備状況の件 ② 校舎の外壁及び防水工事に関する借入金の件 ③ 第3号基本金「グループ・ライダー・スカラシップ」の廃止及び特定資産設定の件 ④ 2016年度予算の補正の件 ⑤ 2017年度事業計画の件 ⑥ 2017年度施設設備改修方針の件
第3回	2017年 3月28日 火曜日 14時～15時30分	評議員 23名 監事 2名 陪席 1名	① 2017年度予算(案)の件 ② 第5回理事会報告の件

(場所:大阪女学院大学第1会議室)

## (3) 学院運営会議の開催

学院運営会議規程に基づき、理事会から付託されている事項について、学院運営会議を計 23 回開催した。そのうち、理事会直前に開催する学院運営責任者全員が出席し、理事会直前に議事内容・方針を確認する拡大学院運営会議の開催計 5 回が含まれる。

### ① 学院運営会議(常勤理事者会議)

招集者:錦織一郎(理事長)

構成員:長谷川洋一(副理事長)、廣田雅司(理事/中学校・高等学校校長)、  
中村真喜子(理事/中学校・高等学校副校長)、加藤映子(理事/大学・短期大学学長)、  
中垣芳隆(理事/図書館長)、川村直人(理事/法人事務局長)、  
神田尚人(評議員/大学・短期大学事務局部長)  
以上7名に加えて、陪席者/記録者として、法人事務局次長の葛西隆司が会議に出席した。

② 拡大学院運営会議(常勤理事者に加え、学院内に勤務する評議員を加えた会議)

招集者: 錦織一郎 (理事長)

構成員: 上述の学院運営会議構成員に加えて、次の者が出席した。

前島信平(評議員/高等学校教員)、馬淵仁(評議員/大学・短期大学副学長)、  
浅田晋太郎(評議員/大学・短期大学募集責任者)

【学院運営会議/拡大学院運営会議開催一覧】

\*なお、下記において JS は中学校・高等学校、UC は大学・短期大学の略称

	日時	議事内容
第1回	2016年 4月19日(火) 13時45分～16時20分	① 学院オリエンテーションの振り返り ② 労働組合との対話方針 ③ IB(国際バカロレア)の進捗状況 ④ 大口寄付者への顕彰 ⑤ ストレスチェック規程
第2回	4月26日 火曜日 14時30分～16時45分	① 労働組合との対応 ② Vision OJ140に関する顧問の助言への対応 ③ ヴォーリズ建築に関する催し ④ 新特別寄付金の内容(案)
第3回	5月17日 火曜日 15時30分～17時30分	① 学院全体研修会とオルガンコンサート ② 熊本/阿蘇におけるキャラバン構想 ③ UCおよびJの校舎改修計画 ④ 専任事務職員の公募
第4回/ 第1回拡大	5月19日 木曜日 16時00分～18時00分	(理事会の議案確認) ① 大学・短期大学の2017年度入学者の学納金 ② ストレスチェック制度実施規程 ③ 2015年度基本財産処分 ④ 2015年度事業報告 ⑤ 2015年度決算報告 ⑥ 2016年度予算変更 ⑦ 第II期中期計画
第5回	6月7日 火曜日 15時00分～17時15分	① 第2回理事会で協議する事項 ② 理事長候補選考委員会(案) ③ JS外国人教員の専任採用試験 ④ 時短勤務について ⑤ 労働組合対応
第6回	6月21日 火曜日 13時45分～16時00分	① JSの外国人専任教員の採用 ② UCの専任教員の公募 ③ 事務職員の昇格審査結果 ④ VISION OJ140及び中期計画の推進 ⑤ 育児・介護に関する時短・休暇への対応
第7回/ 第2回拡大	7月5日 火曜日 13時00分～15時45分	(理事会の議案確認) ① 理事長候補選考委員会の設置 ② 将来の展望 ③ 教職員の公募等の採用人事 ④ 規程の改定
第8回	8月9日 火曜日 17時30分～18時40分	① 理事長候補選考委員会について ② UCの専任教員の公募 ③ 専任事務職員の採用審査結果 ④ 組合からの年間諸要求

		⑤ 西館の今後について
第9回	8月30日 火曜日 13時45分～16時00分	① 組合の「年間諸要求」に対する回答方針 ② 北校舎の教室の天井部分補修について ③ 西館使用中止に向けて ④ 大規模災害発生時の対策委員会の設置
第10回	9月13日 火曜日 13時45分～16時00分	① 組合の「年間諸要求」に対する回答案 ② 短大・大学の財務状況の推移
第11回/ 第3回拡大	9月20日 火曜日 11時30分～13時00分	(理事会の議案確認) ① 理事長候補選考委員会からの報告 ② 短大・大学の財務状況分析 ③ JSの専任教員の採用 ④ 規程の改定 ⑤ 現時点の財務状況と今後の課題
第12回	10月11日 火曜日 14時45分～15時40分	① 熊本キャラバン出張報告 ② JS教員の追加採用募集 ③ UC規程改定案
第13回	10月21日 月曜日 16時35分～18時30分	① 組合との団体交渉事項の確認 ② 施設改修計画PTの立ち上げ
第14回	11月8日 火曜日 13時45分～16時25分	① 組合との団体交渉を受けた補正予算の基本方針 ② 2017年度事業計画
第15回/ 第4回拡大	11月15日 火曜日 13時00分～15時45分	(理事会の議案確認) ① 理事長候補選考委員会 ② UCの専任教員採用 ③ JSの2017年度入学生に対する学納金 ④ 第3号基金(グループライダースカラシップ)の全額取崩し ⑤ 育児休業及び介護休業規程の改正 ⑥ 公的研究費不正使用の防止及び不正が生じた際の不正に係わる調査の体制・手続等の規程
第16回	12月6日 火曜日 13時55分～15時55分	① 職員クリスマスと創立記念日礼拝 ② 来年度予算の基本方針とスケジュール ③ 一時金交渉の基本的な考え方 ④ 学内報の内容確認
第17回	12月20日 火曜日 14時00分～16時00分	① 拡大ロング学院運営会議の内容案 ② 「ヴォーリス建築について」の講演等 ③ チャペルの空調更新に関わる学年暦・行事への影響 ④ 有期雇用契約者の無期化対応準備(トーマツ)制度と評価・研修 ⑤ 三和商店との交渉開始 ⑥ 学院全体のシステム統合
第18回	2017年 1月7日 火曜日 13時30分～17時40分	① 「環境変化への対応」及び学院の運営管理の課題 ② VISION OJ 140 及び第Ⅱ期中期計画の確認
第19回	1月24日 火曜日 13時45分～16時20分	① JSおよびUCの生徒・学生募集状況 ② 教育研究センター関連事業 ③ 2017年度の学院行事の日程確認 ④ しのめテニスクラブ60周年記念事業(テニスコートへの寄付)について ⑤ 2017年度予算の策定状況及び施設設備関連費用 ⑥ 専任事務職員の人事評価 ⑦ 専任事務職員の異動

第20回	2月14日 火曜日 13時00分～16時00分	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 監査法人トーマツからのプレゼンテーション</li> <li>② 募集状況報告</li> <li>③ 中高専任教員（理科・英語）の採用試験結果</li> <li>④ 専任事務職員の採用試験結果と次年度の計画</li> <li>⑤ 事務職員の異動（案）</li> <li>⑥ UC 規程改訂（研究活動の不正防止関連）</li> <li>⑦ UC 教員の昇格人事</li> <li>⑧ 新奨学金制度（グループ・ライダー・シヨ奨学金規程）</li> <li>⑨ 監事監査規程</li> <li>⑩ 2017年度予算（案）進捗</li> <li>⑪ 次回の理事会議案（確認）と年間スケジュール（案）</li> </ul>
第21回／ 第5回拡大	2月21日 火曜日 13時45分～15時30分	<p>（理事会の議案確認）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 次期理事長選任</li> <li>② 2017年度予算概要</li> <li>③ 中高専任教員（理科・英語）の採用試験結果</li> <li>④ 専任事務職員の採用試験結果と次年度の計画</li> <li>⑤ UC 規程改定（研究活動の不正防止関連）</li> <li>⑥ UC 教員の昇格人事</li> <li>⑦ 監事監査規程</li> <li>⑧ 新奨学金制度（グループ・ライダー・シヨ奨学金規程）</li> <li>⑨ 契約者の無期雇用及び同一労働同一賃金への対応</li> </ul>
第22回	3月14日 火曜日 14時30分～16時40分	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学院オリエンテーションについて</li> <li>② 学院の窓口メンバー構成</li> <li>③ 2017年度予算（案）</li> <li>④ 事務職員の管理職体制（案）</li> <li>⑤ 大学・短期大学の再雇用者の契約更新</li> <li>⑥ 新奨学金制度（グループ・ライダー・シヨ奨学金規程）</li> <li>⑦ 次年度に向けての人事制度案の活用可否</li> </ul>
第23回／ 第6回拡大	3月22日 火曜日 16時00分～18時00分	<p>（理事会の議案確認）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 2017年度予算（案）</li> <li>② 第5回理事会報告</li> <li>③ 中学校・高等学校の学則変更</li> <li>④ 大学・短期大学の学則変更</li> <li>⑤ 大学・短期大学の再雇用者の契約更新</li> <li>⑥ 事務職員の管理職体制</li> <li>⑦ 新奨学金制度（グループ・ライダー・シヨ奨学金規程）</li> </ul>

## 2. 第Ⅱ期中期計画と中期財政計画

2016年度は、第Ⅱ期中期計画(2016年度～2019年度)の初年度に当たり、年度毎に設定された2016年度の単年度目標について実行に移す年となった。部門での設定目標はほぼ概ねクリアできたが、部門をまたがる学院目標については、まばらな取り組みとなった。中期計画を設定した次期世代メンバーによるプロジェクトチームはいったん解消し、取り組み内容の全体の振り返りを行った上で、再度推進していくことを確認した。

財務面では、ここ数年懸案となっていた大学・短期大学校舎の外壁補修、屋上防水工事を完了し、また中学南校舎の外壁補修も半分を終えることができた。学生・生徒募集では、少子化の中、中学校は入学者数を増やし、高等学校は減らしたものの、中高全体の在籍者数は減少した。大学・短期大学の入学者数は、両学とも昨年度に続いて入学定員をクリアした。また経常費補助金の増収などもあり、学院全体の収支は大きく改善した。

### 3. 規程の制定及び改定

下記の規程・規則を制定または改定した。

#### 【学院全体の規程】

No	規程名	目的	施行日
(1)	ストレスチェック制度実施規程 (新規)	ストレスチェック制度の実施に関する規程	2016年4月1日
(2)	育児休業規程(改定)	2017年1月1日の法令改正に沿う改正。学院の労働組合の要望にも配慮し、踏み込んだ内容とした。	2016年1月1日
(3)	介護休業規程(改定)	2017年1月1日の法令改正に沿う改正	2016年1月1日
(4)	監事監査規程(新規)	監事監査規程の整備	2017年4月1日

#### 【大学・短期大学の規程】

No	規程名	目的	施行日
(1)	公的研究費不正使用の防止および不正が生じた際の不正に係る調査の体制・手続き等の規程(改定)	研究費に関して、文部科学省からの通達に従って改定	2016年12月1日
(2)	研究活動上の不正行為防止および不正行為が生じた際の不正に係る調査の体制・手続きの規程(改定)	研究費に関して、文部科学省からの通達に従って改定	2016年12月1日
(3)	公的研究費不正使用の防止および不正が生じた際の不正に係る調査の体制・手続き等の規程(改定)	研究者に対して、不正行為防止のための義務づけ内容を明確化。	2017年3月1日
(4)	大阪女学院大学学則(改定)	学期および休業日の変更と2017年度のカリキュラム内容に即して、別表に記載された科目名等の追記・改定	2017年4月1日
(5)	大阪女学院短期大学学則(改定)	学期および休業日の変更と2017年度のカリキュラム内容に即して、別表に記載された科目名等の追記・改定	2017年4月1日

#### 【中学校・高等学校の規程】

No	規程名	目的	施行日
(1)	英語ネイティブ専任教育職員採用規程(新規)	英語ネイティブ専任教育職員の採用に関する規程	2016年7月19日
(2)	中学校・高等学校学則(改定)	2017年度の授業科目の一部に関する科目変更等のため	2017年4月1日

## II. 人事管理、研修

### 1. 次期理事長の選任

錦織一郎現理事長が2017年5月で任期を満了するため、理事長選任規程に基づき、理事会の中に理事長候補選考委員会を設けた。3回の選考委員会(9月6日、9月27日、10月17日)の協議を経て、次期理事長候補を選出し、理事会で決議した結果、錦織一郎現理事長の重任が決定した。

### 2. 事務職員人事・給与制度の段階的改革を継続

2013年度から3年をかけて段階的に改革を進める計画に基づき、専任事務職員の人事・給与制度の変更を

継続し最終年度を迎えた。目標管理制度を活用した中で、7月には事務職員4名が昇級審査により昇級した。また、対外的な職員養成の研修プログラムにも参加した。

### 3. 全体研修会

8月8日に、専任教職員対象の全体研修会を開催した。開会礼拝の後、理事長より「Vision OJ140と中期計画」についての説明があり、その後、「これからのキリスト教学校が考えたいこと」と題して合田隆史先生による講演があった。昼食、懇談の後、閉会祈祷があり、会を終了した。

## III. 財務運営

1. 予算作成段階後の修正点として、学生数増による学生生徒納付金の増収、借入金額の確定による修正、教職員の一時金乗率変更による人件費の修正、中学南校舎の外壁工事などを織り込んだ上で、予算の補正を行った。
2. 補正予算後の変動要素として、中学・高校、大学・短大ともに経常費補助金の大きな上振れがあり、学院全体の収支は大きく改善された。

## IV. 施設整備

1. 大学・短大の外壁塗装・屋上防水工事と中学南校舎の外壁工事(北面・東面)を実施した。中学南校舎は次年度には、残り南面・西面の外壁工事を予定している。
2. 大学・短期大学では、非常放送システムの更新を行った。中学・高校では、正門の掲示用看板をリニューアルした。

## V. 教育研究センター

教育研究センターは、名称、機能、活動内容、運営体制を再構築し、諸活動に取り組んできた。特に、次世代スタッフの養成、学院全体の広報、教育研究に関する企画等の業務を拡張し、注力してきた。

2016年度教育研究センターの取組みについて

### (1) 情報発信、研修

#### ① セミナーの開催

年間テーマ「大阪女学院のミッションを考える～過去・現在・未来～」

第1回 5月9日 「いま、キリスト教学校であること」(長尾ひろみ)

第2回 7月7日 「戦時下のウエルミナ女学校」(田中義信)

第3回 9月21日 「大阪女学院と国際バカロレア(IB)」(廣田雅司)

第4回 11月8日 「国際共生を通して大阪女学院のミッションを考える」(黒澤満)

第5回 1月23日 「キリスト教学校教育同盟事務局長として、大阪女学院のミッションはどうあるべきか、と問われて」(磯貝曉成)

第6回 3月16日 「大阪女学院のキリスト教教育について」(宮岡信行・朴賢淑)

#### ② 「News Letter」の発行(年2回)

第10号(5月10日発行)、第11号(12月6日発行)

### (2) 学院史料室の充実

#### ① 史料の収集・整理・保存

#### ② 調査・研究活動

・インタビュー「ウィリアム・エルダー宣教師に聞く」

(メンバー 関根秀和、西村耕、錦織一郎、田中義信、長谷川洋一)

#### ③ 出版物の発行

『ヴォーリズ建築に抱かれて』(2017年6月頃発行予定)の編集

『中学・高等学校新聞記事集』(2017年6月頃発行予定)の編集

#### ④ 企画展開催(年3回)於:図書館

4月～7月「伏見裕子」、8月～11月「上内鏡子」、12月～3月「鳥井麻世」

#### ⑤ ネットワーキング(他大学史料室との情報交換、研究会への参加ほか)

### (3) 学院全体のキリスト教教育の推進

#### ① キリスト教教育研究会(長谷川洋一、宮岡信行、朴賢淑)を中心とした諸活動

・JSとUCのキリスト教教育の情報交換および連携(礼拝ほか)

- ・学院キリスト教プログラムへの共同企画、開催(チャペルオルガンアワーほか)
- ・学院諸プログラムへの参画(ヘール墓前礼拝、クリスマス、創立記念日礼拝ほか)
- ②スタッフ研修の企画と実施(全体研修会、法人事務者会ほか)
- ③キリスト教学校教育同盟加盟学校との交流の推進と貢献
- (4)学院の新しい取り組みの研究、提言
  - ①英語教育の分野
    - ・ウエルミナジュニアカップ(2017年8月26日開催予定)への参画
  - ②サービスマーケティングセンター開設に向けた取り組み
    - ・熊本キャラバン(2017年2月21～26日実施)の企画、準備
- (5)JS国際バカロレア(IB)教育推進のサポート
- (6)学院内の諸活動との連携(広報活動ほか)
  - 『ハイライツ』(年4回発行)の編集
- (7)同窓会とのつながり
- (8)地域社会連携、関係機関・団体との協働
  - 宣教協力学校協議会(MSC)による礼拝協力(2016年11月18日実施)
  - (派遣宣教師 Martha Mensendiek)
- (9)その他
  - ・センター紹介パンフレット・HPのリニューアル
  - ・ヘールチャペル国登録有形文化財(建造物)登録記念講演会(2017年6月11日開催)の企画、準備

## VI. 教育後援会(Wilmina会)他

教育後援会(ウエルミナ会)は発足5年目になり、今年度は4,529千円の寄付をいただいた。寄付された資金の活用用途については、役員会で協議した結果、前年度に購入した学院食堂のイスとテーブル更新の不足分に充当し、余剰金については2017年度に繰越すことになった。また、同窓生や教職員のご協力いただき、各家庭で不要となった書籍の寄贈による売却益が学校に寄付される「大阪女学院 Book Project」も継続し、166千円余りを受け取った。

## VII. 危機管理等の対応策

1. ストレスチェックの実施
 

ストレスチェック制度実施規程に基づいて、今年度から施行のストレスチェックを行った。結果については産業医が加わって労働安全衛生委員会で協議を行った。労働環境の整備を継続的に行っていく。
2. インフルエンザ対策
 

例年通り、教職員に対して、麻疹の予防接種、季節性及び新型のインフルエンザの予防接種を実施した。
3. 緊急地震速報に対応する訓練
 

昨年に引き続いて、地震発生数秒前に学生・生徒及びスタッフに報せることができる速報装置を活用して、行政機関が実施した警報訓練に呼応して、各部門で災害回避訓練を実施した。
4. 大規模震災時を想定しての備蓄品購入
 

防災グッズ専用の備蓄倉庫を設け、発電機や給油ポンプ、投光器、ラジオ、ランタン等を収納した。また、緊急災害用トイレのレンタルを開始し、あわせて携帯用トイレも購入した。今後は水・食料等の備蓄の充実をさらに進めていく。

## VIII. その他

### 1. 障害者雇用

大阪府商工労働部から、障害者の雇用に関して、基準(障害者の雇用者数)の達成を促されたことを受け、ハローワークで求人を行い、年度途中から1名の雇用を確保できた。

以上